

## ●介護医療院にてリモート実習を実施

令和3年9月7日(火)

今回はコロナ禍の為、校外実習ができなかった専門学校に対してリモート実習を行いました。多職種紹介では様々な職種が出演したため、病院の雰囲気を感じて頂けたようでした。

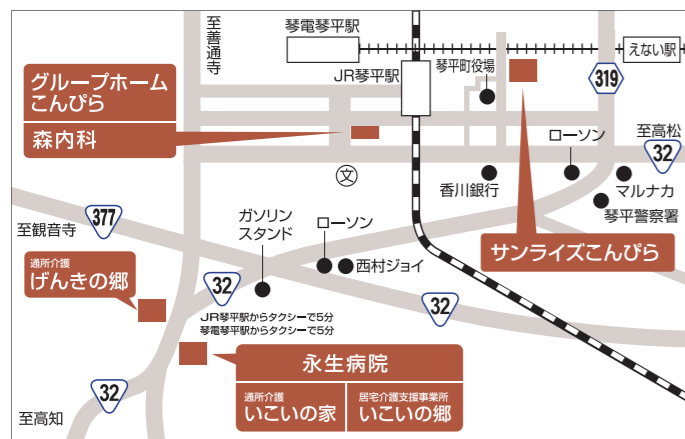
また、危険予知や認知症の方とのコミュニケーションの取り方について説明し、実際に入所者様と交流してもらいました。1年生は初めての実習という事で、入所者様との関わり方を少しでも学んで頂けたのではないかと感じました。入所者様も、「また学生さんとたくさん話したい」と言われ、良い気分転換にもなったようでした。



### 【編集後記】

秋涼の候、スポーツの秋の到来です。今年は東京オリンピック、パラリンピックが開催されましたが、日本や世界各地のアスリートの活躍に感化され、スポーツに目覚めた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。新型コロナ対策でなかなか外出もままなりません、風が心地よい季節となるこの時期、簡単な運動から始めてみませんか。

今年も24時間テレビにて募金活動を行いました▶



### 医療法人 圭良会

● 永生病院	香川県仲多度郡まんのう町買田221-3 Tel 0877-73-3300
● いこいの郷 (居宅介護支援事業所)	Tel 0877-73-3655
● いこいの家 (通所介護)	Tel 0877-73-3718
● げんきの郷 (通所介護)	香川県仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811
● 森内科	香川県仲多度郡琴平町1167 Tel 0877-73-4188
● グループホームこんびら (認知症対応型共同生活介護)	Tel 0877-73-0811
● サンライズこんびら (小規模多機能型居宅介護)	香川県仲多度郡琴平町権井字池田451番地1 Tel 0877-58-8600



永生病院 130床(一般病棟 40床・介護医療院 90床)

永生病院広報誌「ゆるめき」第65号  
発行元：医療法人 圭良会 永生病院  
編集者：医療サービス改善委員会  
住所：〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田221-3  
TEL:0877-73-3300  
FAX:0877-73-3202  
永生病院のホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>  
eメールでのお問い合わせは [keiryokai@eisei-hp.or.jp](mailto:keiryokai@eisei-hp.or.jp)  
発行年月日:令和3年10月15日

永 生 病 院 だ よ り

季刊  
2021  
秋号 vol. 65

# ゆるめき

【理事長のあいさつ】  
コロナ禍とパラリンピック

【うまげな話】  
「野菜の機能性成分について」

【健康ひろば】  
「小さな腎がんの治療について」

【行事報告&お知らせ】  
第62回全国本病院学会 in 岡山

年次有給休暇取得促進の  
「ポスター・標語」を募集!

介護医療院にてリモート実習を実施

【編集後記】

### ■ 病院理念

信頼される医療・保健・福祉を提供し、地域の健康増進に貢献する

### ■ 基本方針

良質な医療を提供するため、心と技術を磨く努力を惜しみません  
患者の権利、尊厳、安全を重視した医療を提供いたします  
医療、福祉と連携を持ち、急性期医療から在宅医療まで、全員参加で取り組みます

### ■ 患者の権利章典

- |             |                 |           |
|-------------|-----------------|-----------|
| 1. 医療を受ける権利 | 3. 知る権利         | 5. 学習する権利 |
| 2. 自己決定権    | 4. プライバシーに関する権利 | 6. 参加と協同  |



KEIRYOKAI

## コロナ禍とパラリンピック

東京オリンピックに続いてパラリンピックが開催されましたが、今回のパラリンピックにおいては開会式をはじめ、各種の競技、選手の方々の人間性には感動させられる場面が多々ありました。「障害のある選手のオリンピック」というだけでなく、その次元を超えたすばらしい競技に引き込まれました。

強く逞しい車いすラグビーは男女混合であり、巨漢の選手が操る車いすにブロックしていく勇敢な姿勢には驚かされましたし、まさに頭脳プレーであるボッチャの戦略には感激して見入りました。障害に合わせて工夫し磨かれたプレーやルールがあり、見入っているうちに選手を見る視点はいつの間にか障害者ではなくなっていました。他の数々の競技いずれもが、東京で開催されたのでTV観戦することができ、コロナ禍で賛否両論ありましたが、終わってみて本当によかったと思われまます。大会運営にかかわった方々の努力には本当に敬意を表します。競技後にインタビューをうけている選手のことばにも豊かな人間性が感じられ、コロナ禍で多くの人に勇気を与えたことと思います。今後このようなスポーツが4年に1回のことではなく、種々の大会ごとにTV観戦ができ、みんなの目に触れるようになればと期待します。

コロナウイルス感染は、オリパラ前後、夏休み、お盆休みとあいまって収束の兆しがないのかと思われるほど増加し、緊急事態宣言が延長となりましたが、ワクチン接種が進んだためなのか、明確な原因は不明ですが、9月下旬ころより急速に感染者数が減少し、10/1より緊急事態宣言、まん延防止等重点措置いずれも解除となりました。しかし、解除宣言により人々の開放感が強くなっていくと、次の第6波、第7波の可能性もあり、各人の感染防止に対する意識の持続が大切となります。ダイヤモンド・プリンセス号の感染から約1年半が過ぎ、長引くコロナ禍で、早く解放されたいという不満感は誰しも持っている感情です。しかし、パラリンピックの選手のなみなみならぬ努力、忍耐、勇気、知恵や工夫のことを思うと、今のコロナ禍の忍耐には及ばないと思います。コロナ禍だからこそ工夫してできること、新たな発見への気づきもあります。インフルエンザのように確立した治療薬ができるまでは、まだ忍耐の時です。

来年は診療報酬改定の年となります。今年の介護報酬改定では、予想もしていなかった科学的介護情報システムへの取り組みをすることとなりました。次年度の改定もまた厳しい項目がでるのかと覚悟していますが、患者さまに安心していただける医療・介護サービスを提供していくよう邁進してまいります。



理事長 森 伊津子



健康は毎日の食事から…

### 【第33回】～野菜の機能性成分について～

栄養素は、炭水化物・脂質・たんぱく質を合わせて3大栄養素、さらに微量栄養素と言われるビタミン・ミネラルを加えた物を合わせて5大栄養素と言います。また、5大栄養素以外にも、第6の栄養素として、食物繊維が挙げられます。さらに最近では、第7の栄養素として、ファイトケミカルが注目されています。そこで今回は、第7の栄養素の「ファイトケミカル」についてご紹介したいと思います！



寒い日には深緑パワーたっぷりの鍋で免疫力アップ！  
鶏つくねとにらのあっさり鍋 2人分

材 料	鶏ひき肉 …… 200g	ネギ(みじん切り) …………… 5cm分	だし…………… カップ3
	にら…………… 1束		
	絹ごし豆腐 …… 1丁	塩…………… 小さじ1/3	薄口しょうゆ …… 大さじ1
		片栗粉…………… 大さじ2	塩…………… 小さじ1

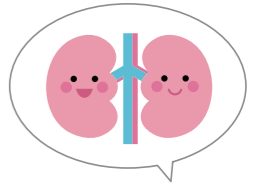
作り方 ①ボウルに鶏ひき肉とAの材料を加えて混ぜる。 ④①をスプーンなどで一口大に丸めて③に落とし入れ、アクを取りながら3分程煮る。  
②にらは5cmの長さに切る。豆腐は3cm角に切る。 ⑤②を加え、煮立ったら火を止める。  
③鍋にBの調味料を入れて火にかけて、煮立ったら弱火にする。

にら・豆腐以外に、もやしやしいたけ・春雨など あっさりとした食材を加えるとボリュームアップにもなり、にんにくを加えるとさらに免疫力がアップします！

栄養科

## 体の安心情報板 健康ひろば 第44回 テーマ 「小さな腎がんの治療について」

厚生労働省によれば、日本人の2人に1人が癌になり、3人に1人が癌で亡くなっているそうです。癌と聞くと恐ろしいイメージを抱きますが、長寿国にとっては身近な病気ともなっています。もちろん癌の種類にもよりますが、全身転移など進行して治療の選択肢が少なくなってしまう場合もありますが、小さな一つの病変であれば「局所療法」の適応となることもあります。



癌の治療と言えば手術で、それが無理なら抗癌剤といったイメージがあるかもしれませんが、最近では局所療法が広がりを見せています。腎癌や肝癌などではお腹を切ることなく、針を刺して行う焼灼術や凍結療法といった治療が行われることがあります。特に4cm以下の小さな腎癌では保険適応があり、凍らせて癌を治療する腎凍結療法を行う施設が増えてきています。



医療の普及した日本では偶然に、症状が出ることのない小さな癌が見つかることも珍しくありません。そういう場合には手術や抗癌剤だけでなく、局所療法という選択肢もあるのだということを知っておくと良いでしょう。

とにかく早期発見、早期治療が重要になってきます。面倒がらずに定期的な検診を心掛けましょう。

内科・放射線科医師 河村 俊一

### ● 第62回全日本病院学会 in 岡山

令和3年8月21日(土)22日(日)

『コロナ禍での病院経営 ～持続可能へのチャレンジ!～』という学会テーマの基、介護医療院から2演題を発表する予定でしたが、現地開催が中止となり全てライブ配信となりました。

#### ● コロナ禍におけるリハビリテーション科の新しい取り組み ～介護医療院入所者への取り組み～

今回、現地での発表ができず残念でしたが、ライブ配信を1ヶ月間自由に見ることができた点はとても良かったと感じました。2年間に渡って1つの演題に取り組んだ中で、発表内容を上手く相手に伝える難しさなど様々な問題がありましたが、大変良い経験となりました。 理学療法士



#### ● リハビリテーション実施計画書の説明 ～動画を使って～

コロナ禍の為、他の学会や勉強会等もハイブリット形式(来場型とオンライン型で同時開催する研修)で参加を選択できるようになってきています。地方在住でもインターネット経由で気軽に参加できる為、このような機会があれば今後も学会や勉強会に参加したいと思います。 作業療法士

### ● 年次有給休暇取得促進の「ポスター・標語」を募集!

次世代法に基づく行動計画(6期)『年次有給休暇取得促進のための措置の実施』の具体的取り組みとして、ポスターと標語を職員対象に募集しました。優秀な作品については表彰した後、院内に掲示して取得促進に取り組んでいます。

#### 標語

- オンとオフ 切り替え上手は生き上手
- 年休は働くサブリ 家族の笑顔を繋ぐ必需品
- 声かけあって 年休取得も 多職種連携

両立支援推進委員会

